

## 舞子公園の指定管理者の管理運営に関する評価

### (1) 平成 24 年度の県の総合評価結果

施設維持管理業務は、植栽を良好な状態に保持するとともに、施設の点検等をきめ細やかに実施し、無事故で快適な公園環境の維持に努めた。

運営業務は、催し物等を頻繁に行ったほか、広報活動を積極的に行ったことにより、公園利用者数が、計画比 108%、前年度比 115%となった。

収支状況は、経費節減方策を行い、286 千円の黒字を計上している。

H24 年度県としての総合評価値は、A（良）評価。

### (2) 平成 25 年度の指定管理者の自己評価及びそれに対する県の分析

施設維持管理業務は、歴史ある松林の保全、遊具をはじめとする施設・設備の点検、補修を計画どおり実施し、安全で快適な公園管理に努めている。

運営業務は、様々なイベントの実施や開館時間の柔軟な取組などによって利用促進に努め、公園利用者数は、計画の 162 万人を大きく上回る 187 万人となっている。

収支状況は、支出が計画を約 11 百万円上回ったものの、利用料金収入が計画以上に好調だったため、1,488 千円黒字である。

海外メディア向け広報、近隣ホテルとの連携など効果的に PR を行っている。

### (3) 「職員の対応」に関する利用者アンケート調査結果からの県の分析

「満足」と「やや満足」の合計が、平成 24 年度 86.9%、平成 25 年度 87.3%と非常に大きな数値となっている。

以上のことから、県立都市公園指定管理者候補者選定委員会として、適正に公園の管理運営が行われていると考える。

## 播磨中央公園の指定管理者の管理運営に関する評価

### (1) 平成 24 年度の県の総合評価結果

施設維持管理業務は、「花壇、樹木等の植栽の手入れ」や「公園の景観等」の利用者アンケートで、昨年に引き続き好評である。

運営業務は、概ね適正に実施されている。

獣害等について、注意喚起や防護ネットの設置等、積極的に対応している。

気候に大きく左右される事情があるが、利用者数は、漸減傾向にあるため、新規イベントの企画等、てこ入れ策に期待する。

H24 年度県としての総合評価値は、A（良）評価。

### (2) 平成 25 年度の指定管理者の自己評価及びそれに対する県の分析

施設維持管理業務は、水道設備など直営で対応できない補修工事に着手遅れがあったものの、植栽管理については、公園の景観維持などに努め、利用者からの満足度が高い。

運営業務は、前年度に施設所管課の総合評価で、「利用者数のでこ入れ策に期待する」との指摘を受けたが、スポーツ大会の開催やコンサートの誘致を行うなど、施設所管課の期待に応えて、利用者数の増加を図り、対前年比 109.5%となっている。

収支状況は、経費の節減に努め、1,593千円黒字である。

(3)「職員の対応」に関する利用者アンケート調査結果からの県の分析

「満足」と「やや満足」の合計が、平成24年度74.8%、平成25年度77.2%と非常に大きな数値となっている。

以上のことから、県立都市公園指定管理者候補者選定委員会として、適正に公園の管理運営が行われていると考える。

### 赤穂海浜公園の指定管理者の管理運営に関する評価

(1)平成24年度の県の総合評価結果

施設維持管理業務は、日常の清掃・点検が、概ね適正に実施されている。

利用者数は、対前年度比123.2%で、昨年の来園者を上回り評価できる。

H24年度県としての総合評価値は、A（良）評価。

(2)平成25年度の指定管理者の自己評価及びそれに対する県の分析

施設維持管理業務は、植栽管理では、管理水準書に定められた数値を大きく上回る作業を行うなど、適切な管理を行っている。

運営業務は、多くのスポーツイベントを実施し、わくわくフェスタの開催期間を拡大するなど、公園利用者数は、計画の48万人を上回る52万人となっている。

収支状況は、経費の節減に努め、4,747千円黒字である。

(3)「職員の対応」に関する利用者アンケート調査結果からの県の分析

「満足」と「やや満足」の合計が、平成24年度80.7%、平成25年度73.7%で、平成25年度の満足度に落ち込みはあったものの、7割以上の利用者から評価を得ている。

以上のことから、県立都市公園指定管理者候補者選定委員会として、適正に公園の管理運営が行われていると考える。